様式第１号（第７条関係）

令和　　年　　月　　日

新進気鋭の芸術家活動支援事業実行委員会会長　殿

（申請者）

住　　所：

氏名又は名称

及び代表者名：

（記名押印又は自署）

令和７年度　新進気鋭の芸術家活動支援事業助成金交付申請書

　標記助成金について下記のとおり交付を受けたいので、新進気鋭の芸術家活動支援事業助成金交付要綱第７条の規定により、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| ﾌﾘｶﾞﾅ |  |
| 活動(事業)名 |  |
| 申請区分 | ☐海外チャレンジ助成　　　　☐国内ステップアップ助成 |
| 助成金交付申請額 | 　　　　　　　　　　円 |
| 活動分野 | ☐ 美術　　☐ 音楽　　☐ 演劇　　☐ 舞台芸術　　☐ 舞踊　　☐ 伝統芸能　　☐ メディア芸術☐ 複合　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）☐ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 添付書類 | （１）活動計画書（別紙１）（２）収支予算書（別紙２）（３）（個人申請の場合）申請者基本情報（別紙３－①）（団体申請の場合）申請団体基本情報（別紙３－②、３－③）（４）(団体申請の場合)定款又は定款に類する規約、役員名簿、業務概要（５）（個人申請の場合）住所又は出生地・通学歴を証明する書類（団体申請の場合）事務所等所在地を証明する書類（６）暴力団等に該当しないことなどの「誓約書」（別紙４）（７）（申請者が未成年者の場合）親権者同意書（８）ＰＲ動画（申請の動機や意気込み及び技術や活動状況がわかる動画（５分以内））（９）その他審査の参考となる資料 |

（別紙１）

活　動　計　画　書

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者名 |  |
| 活動(事業)名 |  |
| 実施期間 |  |
| 実施場所※複数回実施する場合は各回の日程・場所を記載 |  | 所在地・国内の場合は都道府県・区市町村名・海外の場合は国・都市名 |  |
| 助成を受けたい活動を行う動機、目的、目標など |
|  |
| 助成を受けたい活動の具体的な内容　　※内容が分かる資料・広報物の添付も可 |
|  |
| 助成を受けたい活動のスケジュール〔現在の準備状況、これからのあらゆる準備内容（企画・調整・制作・練習・広報活動・リサーチ活動・設営・渡航準備等）、活動実施中、実施後の実績報告書の提出まで、それぞれの日程と作業内容を具体的に記載してください。〕 |
|  |
| ステートメント　※400字以内〔活動する際に重要視していることや、問題意識、関心などについて記載してください〕 |
|  |
| これからの活動の構想について　※400字以内〔これからの活動において何を大切にし、どのような活動を目指すのか、おおよそ今後５年間の活動方針・方向性・ビジョンを具体的に記載してください。〕 |
|  |
| 令和８年度の成果報告会について〔助成を受けられた方には、令和８年度に開催する成果報告会に参加していただきます（令和　年秋を予定）。県主催事業での展示又はステージパフォーマンス、その他活動に応じた形での活動内容の報告・発表を行っていただくことを予定しています。助成を受けたい活動の成果報告をどのような形で実施できるか、簡単に記入してください。〕 |
|  |
| 【アンケート】どちらで本プログラムの募集を知りましたか。 |
|  |



（別紙３－①）

申請者基本情報（個人が申請する場合）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| フリガナ氏名 |  | 性別 |  |
| 住所 | 〒 |
| 電話番号 |  |
| E-mail |  |
| 生年月日 |  | 年齢\* 年4月1日時点 |  |
| 職業 |  | ウェブサイトのURL、あるいはFacebook・ＸなどのSNSアカウント |  |
| 福岡県との関係（住所が福岡県外である場合、出生地、通学歴、活動拠点など福岡県との関わりを記載） |  |
| 主な経歴（CV）（教育機関・師事した人物等の研鑽履歴、芸術団体所属歴、個人としての受賞歴、受給した奨学金等）※書き切れない場合は別紙添付も可 |  |
| 主な活動歴・創作制作上の特色・代表作※ポートフォリオ・作品集のデータ提出も可 |  |
| これまでの活動への評価これまでの芸術活動について、外部から受けた評価を簡潔にまとめて記載してください。※メディア記事等の添付も可 |  |

※　福岡県補助金等交付規則（昭和３３年福岡県規則第５号）第４条に基づき、暴力団等への該当有無を福岡県警察本部長に照会するため、性別欄へのご記入をお願いしております。ご記入いただいた性別情報は、当該照会以外の目的に使用することはありません。また、審査の結果に一切影響しないことを申し添えます。

（別紙３－②）

申請団体基本情報（団体が申請する場合）①

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ団体名 |  |
| フリガナ代表者役職・氏名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 担当者連絡先 | フリガナ氏名 | 電話番号ＦＡＸE-mail |
| 団体の種類※法人の場合は法人の種類を記載。法人以外は「任意団体」と記載 |  | 団体設立年月日 |  |
| ウェブサイトのURL、あるいはFacebook・ＸなどのSNSアカウント |  |
| 目的・特色団体の設立目的や活動方針、団体の特色について、簡潔に記載してください。 |  |
| 沿革・経歴団体設立から現在に至るまでの沿革、代表的な活動等について、簡潔に記載してください。 |  |
| これまでの活動への評価団体のこれまでの芸術活動について、外部から受けた評価を簡潔にまとめて記載してください。※メディア記事等の添付も可 |  |

（別紙３－③）

申請団体基本情報（団体が申請する場合）②

|  |
| --- |
| 構成員名簿　※代表者も記入すること |
| 役職・役割等 | フリガナ氏　名　　 | 性別 | 生年月日（和暦） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

創作・制作の核となる人物のプロフィール ※創作の中心的な人物については全員分を記載

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ氏名 |  |
| 生年月日 |  | 年　齢\* 年4月1日時点 |  |
| 職　業 |  | ウェブサイトのURL、あるいはFacebook・ＸなどのSNSアカウント |  |
| 主な経歴（CV）（教育機関・師事した人物等の研鑽履歴、芸術団体所属歴、個人としての受賞歴、受給した奨学金等）※書き切れない場合は別紙添付も可 |  |
| 主な活動歴・創作制作上の特色・代表作※ポートフォリオ・作品集・映像・音源等の提出も可 |  |
| これまでの活動への評価これまでの芸術活動について、外部から受けた評価を簡潔にまとめて記載してください。※メディア記事等の添付も可 |  |

※　福岡県補助金等交付規則（昭和３３年福岡県規則第５号）第４条に基づき、暴力団等への該当有無を福岡県警察本部長に照会するため、性別欄へのご記入をお願いしております。ご記入いただいた性別情報は、当該照会以外の目的に使用することはありません。また、審査の結果に一切影響しないことを申し添えます。

（様式４）

誓　約　書

新進気鋭の芸術家活動支援事業実行委員会会長　殿

住　　所

氏名又は名称

及び代表者名

　　　　　　　　　　　　（記名押印又は署名）

私は、新進気鋭の芸術家活動支援事業助成金交付要綱金第７条の規定に基づく助成金の交付の申請を行うに当たり、福岡県が福岡県暴力団排除条例に基づき、公共工事その他の県の事務又は事業により暴力団を利することとならないように、暴力団員はもとより、暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者を入札、契約から排除していることを認識したうえで、これを了解し、下記事項について、誓約いたします。

なお、これらの事項に反する場合、同要綱第１９条の規定により交付の決定の取消しを受けた場合において、同要綱第２０条の規定に基づき返還を命じられたときは、これに異議なく応じることを誓約いたします。

記

１　新進気鋭の芸術家活動支援事業助成金交付要綱金第３条第４項（以下「暴力団排除条項」という。）各号のいずれにも該当しません。

２　暴力団排除条項に該当する事由の有無の確認のため、福岡県警察本部へ照会がなされることに同意いたします。

※　上記１の暴力団排除条項については、裏面にてご確認ください。

（裏）

|  |
| --- |
| 新進気鋭の芸術家活動支援事業助成金交付要綱第３条　（略）２、３　（略）４　次に掲げる個人又は団体は、この要綱に基づく助成金の対象としない。（１）暴力団（福岡県暴力団排除条例第２条第１項）（２）暴力団員等（福岡県暴力団排除条例第２条第２項及び３項）（３）団体の代表者、役員又は使用人その他の従業者若しくは構成員に暴力団員等に該当する者があるもの |
| 福岡県暴力団排除条例（平成二十一年十月十九日　福岡県条例第五十九号）第二条　この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。一　暴力団　暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成三年法律第七十七号)第二条第二号に規定する暴力団をいう。二　暴力団員　暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第二条第六号に規定する暴力団員をいう。 |
| 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成三年五月十五日　法律第七十七号)第二条　この法律において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。二　暴力団　その団体の構成員(その団体の構成団体の構成員を含む。)が集団的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体をいう。六　暴力団員　暴力団の構成員をいう。 |

　年　　月　　日

親権者同意書

新進気鋭の芸術家活動支援事業実行委員会会長　殿

私は、下記未成年者の親権者として、令和７年度新進気鋭の芸術家活動支援事業助成金の交付申請を行うことに同意します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| ﾌﾘｶﾞﾅ |  |
| 申請者名 |  |
| 申請者の生年月日 | 平成・令和　　　年　　　月　　　日 | 申請者の年　齢 | 歳 |

|  |  |
| --- | --- |
| ﾌﾘｶﾞﾅ |  |
| 親権者名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　印　　（続柄：　　　　　） |
|  | ※　記名押印又は自署 |
| 親権者住所 | 〒 |
| 親権者電話番号 |  |